

第3章 人口とごみ量の将来予測

第1節 人口の予測

本市の人口は、令和元年10月1日現在で102,137人となっています。

また、本計画における将来人口推計では、総人口は本計画の最終目標年度である令和13年度には98,284人となり、令和元年度の102,137人より約4,000人（約4%）減少すると予測されます。

人口の実績及び将来推計人口は、表3-1及び図3-1に示すとおりです。

表 3-1 将来推計人口

本計画の 人口推計値 (人)	(実績)		(推計)		
	H27	R1	R3	R8	R13
		101,514	102,137	101,861	100,531
策定当初 計画の 人口推計値 (人)	(実績)	(推計)			
	H27	R1	R3	R8	R13
	101,514	100,558	99,897	97,627	94,592

※本計画の人口推計値は、「令和2年度伊勢原市次期総合計画策定基礎調査における将来推計人口結果」を用いている。

※当初計画の平成28年度以降の推計値については、次の方法により設定した。

- ① 平成27年度実績値と「社人研推計値（平成25年3月公表）」との差分を算出した。
- ② 上記①の差分を「社人研推計値（平成25年3月公表）」平成32、平成37、平成42、平成47年度人口にそれぞれ加算し、間の年度は直線的に推移するものとして算出した。

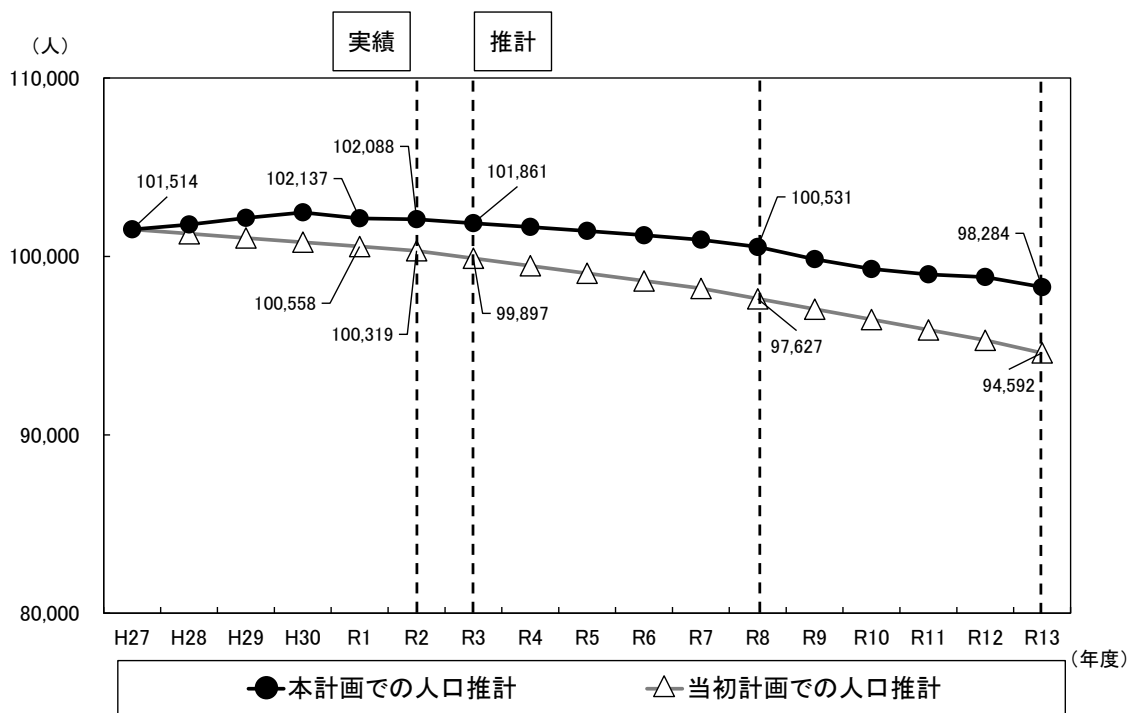


図 3-1 将来推計人口

第2節 ごみ量の予測

ごみ量の予測は、ごみの品目ごとの排出量を、ごみ減量化・資源化の施策を考慮した上で推計しました。それぞれの収集区分ごとの将来ごみ量の推計結果は表 3-2 及び図 3-2、図 3-3 に示すとおりです。

今後、資源化率は、分別の徹底や焼却灰の資源化を推進することで上昇を見込んでいます。また、人口減少が想定されるため、総ごみ排出量についての減量を見込んでいます。

表 3-2 ごみ量の予測

区分	年度	実績		推計			
		R1	R2	R3	R8	R13	
家庭ごみ	計画収集量 ①	(t/年)	25,174	25,710	25,125	24,403	23,603
	燃やすごみ ②	(t/年)	18,870	18,749	18,819	16,362	15,617
	不燃物	(t/年)	626	758	624	616	602
	粗大ごみ	(t/年)	734	836	632	623	609
	資源 ③	(t/年)	4,944	5,367	5,050	6,802	6,775
	自己搬入ごみ ④	(t/年)	398	478	397	392	383
	燃やすごみ ⑤	(t/年)	369	450	368	363	355
	不燃物	(t/年)	29	28	29	29	28
	集団資源回収 ⑥	(t/年)	20	16	20	20	19
	家庭ごみ計 ⑦=①+④+⑥	(t/年)	25,592	26,204	25,542	24,815	24,005
事業系ごみ	事業系ごみ ⑧	(t/年)	5,379	4,562	5,364	4,765	4,658
	減量率 (R1基準) =100-当該年度⑧/令和元年度⑧*100	(%)	0.0	15.2	0.3	11.4	13.4
	減量量 (R1基準) =令和元年度⑧-当該年度⑧	(t/年)	0	817	15	614	721
可燃ごみ排出量 ⑨=②+⑤+⑧	(t/年)	24,618	23,761	24,551	21,490	20,630	
総量	総ごみ排出量 ⑩=⑦+⑧	(t/年)	30,971	30,766	30,906	29,580	28,663
	ごみ排出量(資源除く) ⑪=⑩-(③+⑥)	(t/年)	26,007	25,383	25,836	22,758	21,869
	減量率 (R1基準) =100-当該年度⑪/令和元年度⑪*100	(%)	0.0	2.4	0.7	12.5	15.9
原単位	総ごみ排出量 ⑫=⑩/⑳/年間日数*10の6乗	(g/人日)	831	826	831	806	799
	家庭ごみ排出量 ⑬=⑦/㉑/年間日数*10の6乗	(g/人日)	687	703	687	676	669
	可燃ごみ排出量 ⑭=⑨/㉑/年間日数*10の6乗	(g/人日)	660	638	660	586	575
	ごみ排出量(資源除く) ⑮=⑪/㉑/年間日数*10の6乗	(g/人日)	698	681	695	620	610
	減量率 (R1基準) =100-当該年度⑮/令和元年度⑮*100	(%)	0.0	2.4	0.4	11.1	12.6
	減量量 (R1基準) =令和元年度⑮-当該年度⑮	(g/人日)	0	16	3	77	88
	総資源化量 ⑯=③+⑥	(t/年)	4,964	5,383	5,070	6,822	6,794
施設での資源化量 ⑰	(t/年)	1,990	1,932	1,904	2,745	2,660	
総資源化量(中間処理後含む) ※1 ⑱=⑯+⑰	(t/年)	6,954	7,315	6,974	9,567	9,454	
資源化率 ⑲=⑱/⑩*100	(%)	16.0	17.5	16.4	23.1	23.7	
資源化率(中間処理後含む) ⑳=⑱/⑪*100	(%)	22.5	23.8	22.6	32.3	33.0	
人口 ㉑	(人)	102,137	102,088	101,861	100,531	98,284	

※1 総資源化量(中間処理後含む)=資源+施設による資源化量(焼却灰・回収鉄・非鉄類)

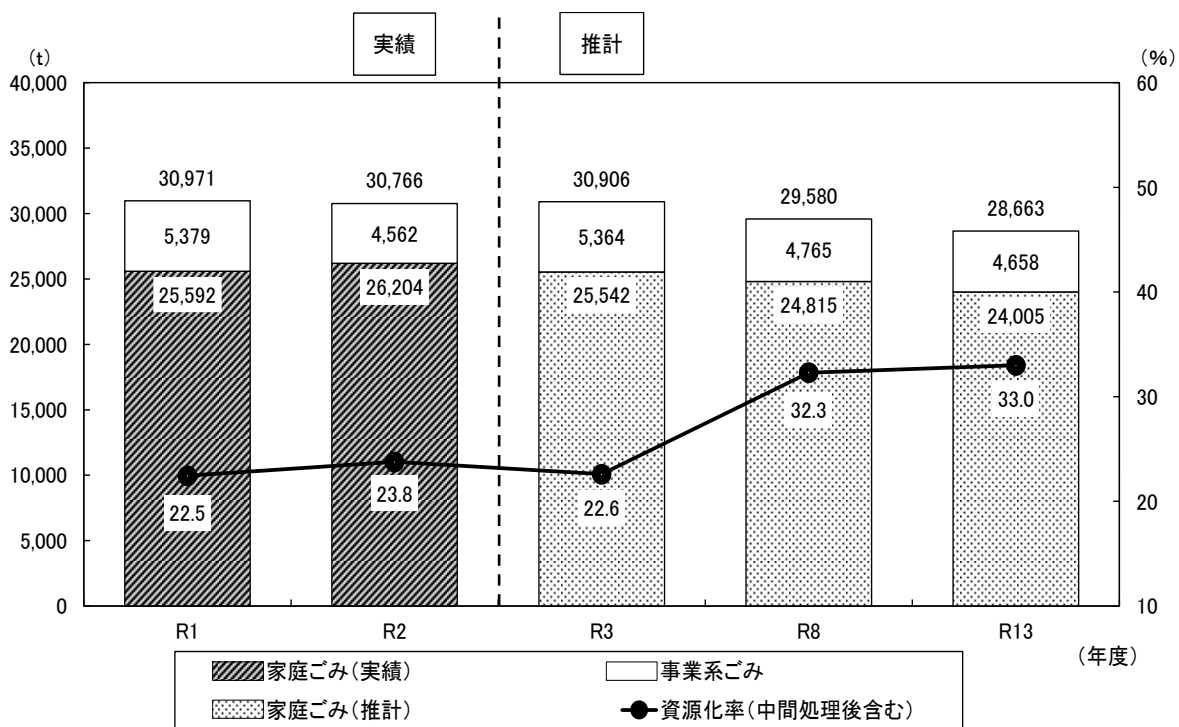


図 3-2 総ごみ排出量の予測

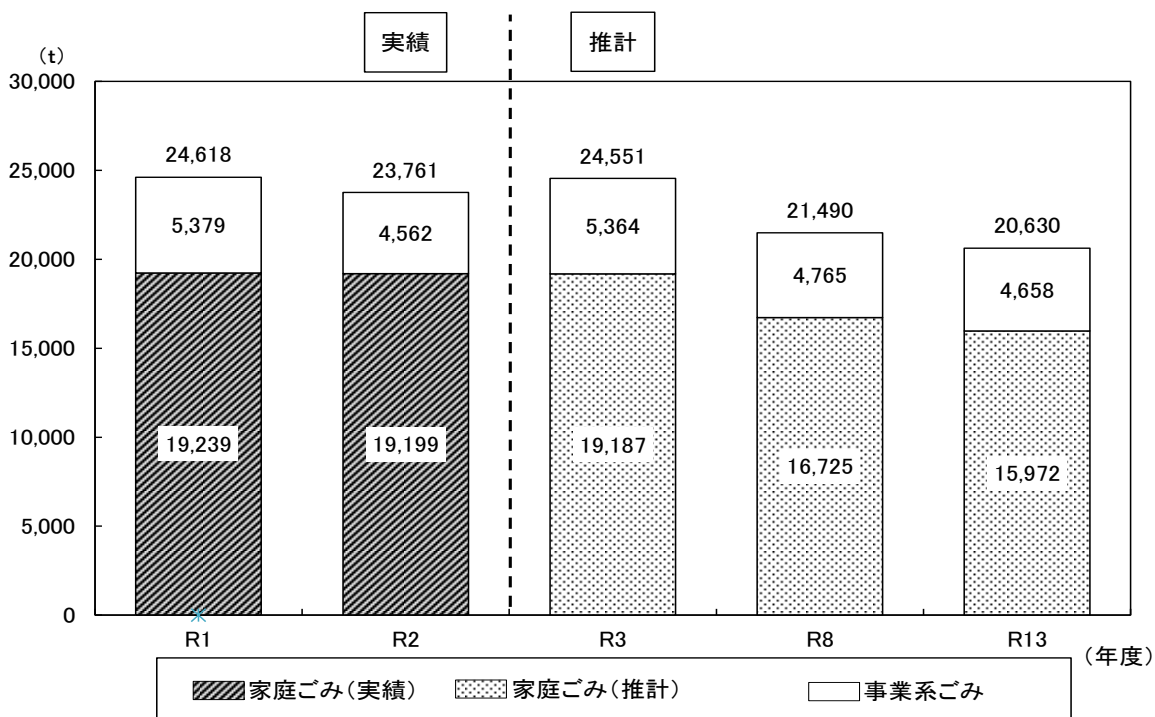


図 3-3 可燃ごみ排出量の予測